



# まんだらげ

Vol. **54**  
2020 AUTUMN



一枚岩 (古座川町)

## Contents >>>

**特集** ……高齢化社会のニーズに応じた最先端白内障手術

**就任挨拶** ……糖尿病・内分泌・代謝内科 教授

感染制御部 病院教授

**Topics** ……せん妄対策

熊本県へDMAT隊員派遣

**Information** ……待合番号アプリのご案内

臨床倫理コンサルテーションチーム

### 理念

私達は安全で質の高い医療を提供し、地域の保健医療の向上に貢献します。

### 基本方針

- 1 患者さんとの信頼関係を大切にし、十分な説明と同意のもとに、安全で心のかもった医療を行います。
- 2 高度で先進的な医療の研究をすすめ、その成果を反映した医療を行います。
- 3 豊かな人間性と優れた専門技術を持った医療人を育成します。
- 4 和歌山県の基幹病院として、地域の保健医療に貢献します。

### 広報誌「まんだらげ」の名称について

和歌山を代表する江戸時代の外科医・華岡青洲が全身麻酔薬として用いた植物「曼陀羅華(まんだらげ)」から引用しています。花に「医」の文字をデザインしたものは、本学の校章にも採用されています。

# 高齢化社会のニーズに応じた

## 白内障とは

目の構造はカメラにたとえるとわかりやすく、白内障（はくないしょう）はカメラのレンズに相当する水晶体が濁った状態です。水晶体は若いころは透明に近く、加齢により徐々に濁ってきます。早い人では40代から、80代では大部分の人で水晶体が混濁します。加齢以外に先天的なもの、外傷、アトピー、糖尿病、あるいは他の目の病気に続いて起こるものなどが挙げられます。水晶体が濁り始めると、

かすんだり、乱視が増えて物が二重に見えたり、直射日光の下でまぶしく見えるなどの症状が出現し、進行すれば視力が低下し、メガネでも十分に見えない状態となります。

ごく初期の白内障は点眼薬で進行を遅らせることができる場合もありますが、濁った水晶体をもとに戻すことはできません。進行した白内障には手術治療が一般的に行われます。

## 白内障手術について

白内障手術は、濁った水晶体の中身を超音波を用いて細かく砕きながら吸引し、人工の眼内レンズを元の水晶体の位置に挿入するという主に二つのパートに分けられます（図1）。眼内レンズは柔らかい素材でできているため、折りたたんで挿入して、眼の中で元のレンズの形に戻します。そのため、傷口が3mm以下で済むことで手術後の乱視が少なくなり、手術後の見え方や満足度が極めて高い手術となりました。また、水晶体破碎のための超音波機器

の進歩で、手術時間も大幅に短縮されています。

白内障手術は日帰りや1泊～2泊3日などの短期入院でおこなわれることが多く、大学病院、市民病院だけでなくいくつかの眼科クリニックでもおこなわれています。短期入院は、大きな病気をお持ちの方、高齢者、手術に高度な技術を必要とする白内障患者さんなど全身および目にリスクを抱えている患者さんが比較的多いといえます。

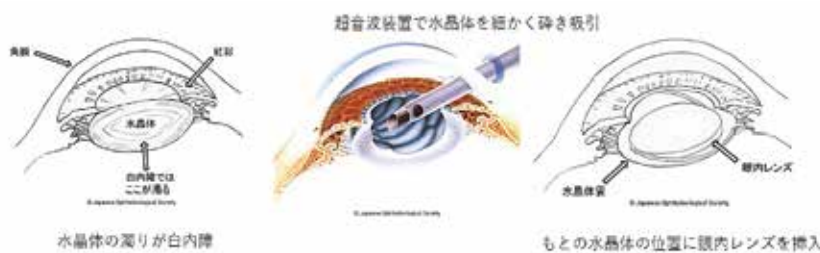


図1. 白内障手術

## 眼内レンズについて

白内障手術は、手術時に挿入する眼内レンズを患者さんそれぞれの目の状態やピントのご希望にあわせることで、術前の近視、遠視、場合によっては乱視も軽減できます。その眼内レンズには、大きく分けて単焦点眼内レンズと多焦点眼内レンズがあり、長らくの間、単焦点眼内レンズが用いられてきました（図2）。単焦点レンズは、文字通り焦点（ピント）が原理上一つであるため、ピントを遠くに合わせた場合には、中間



図2. 単焦点および多焦点眼内レンズの例



# 最先端白内障手術

から近くの距離ではピントは明瞭には合いません。そのため、単焦点レンズを挿入する場合には基本的にピントが合わない距離ではメガネが必要であるとお話することになります。実際にはある程度の幅を持ってメガネなしで過ごされる方もいらっしゃいますが、それは角膜の微妙な乱視分布など、個人差が大きいので、誰にでも当てはまる話ではありません。

多焦点眼内レンズは1980年代から登場していましたが、特に高齢の方では光が伸びる、光の輪が見えるなどの多焦点特有の見え方もあり普及しませんでした。近年登場した多焦点眼内レンズは、それらが大幅

に軽減され、患者さんのニーズや希望に応じて挿入するケースが徐々に増えています。これまで多焦点眼内レンズを使用する場合は先進医療制度によりその費用は全額自己負担でしたが、我が国では2020年4月から多焦点眼内レンズを用いた白内障手術（正式には水晶体再建術）は選定療養の対象となり、多焦点眼内レンズに係る部分のみ全額自己負担、通常の白内障手術の部分は保険適応となりました。しかし実際は、それぞれの眼内レンズの特徴を説明する中で、ご自身の目のピントの状態を理解したうえで、多くの患者さんが単焦点レンズを希望されています。

## 当科での取り組みについて

「白内障手術後に左右同程度にできるだけ遠くを見たい」「遠くも近くもできるだけメガネなしで見たい」「術前と同じく手元をメガネなしで明瞭に見たい」など患者さんのご希望は人それぞれ異なります。一般的には、両眼手術をうけられる患者さんには、手術前に両眼の焦点（術後ピント）の位置を決定します。両眼の眼内レンズの度数（ピント）は、初めから決めておくという方法が一般的です。しかし、当院眼科では片眼の手術後に、遠く、中間、近くの視力を測定し、もう片眼の焦点（ピント）を決め直すという、一段階手厚いピント決めをおこなっています。片眼の術後に、反対眼のピントを決める

には、効き目の確認や乱視矯正眼内レンズによる手術後の乱視を減らす効果など、細かい点を一つ一つ高いレベルで解決していくことで、最終的にメガネなしでの快適さを追求しています。これらの取り組みは「一手間」多く、先進的なものですが、この「一手間」が快適な見え方につながると考えています。また乱視矯正眼内レンズを用いた乱視矯正にも力を入れています。患者さん、ご家族の術後の満足度向上のため、また最高の笑顔を見たいという我々の思いからこうした取組を行っています。一人でも多くの患者さんに、少しでも満足のいく日常生活を送っていただけることを願っています。

昨年7月に和歌山ビッグ愛にて雑賀司珠也教授を学会長として、第58回日本白内障学会総会を開催させていただき、全国の眼科の先生方に当院眼科の白内障手術の取り組みとその魅力を感じていただきました。



学会長挨拶をおこなう雑賀司珠也教授

# 教授就任挨拶

## 内分泌・代謝疾患の最適な治療を目指して



糖尿病・内分泌・代謝内科  
教授 松岡 孝昭

令和2年8月1日付で内科学第1講座の第7代教授を拝命いたしました。私自身、これまで広範囲に及ぶ内分泌・代謝科領域の疾患診療に一意専心取り組んで参りました。当科疾患の特性とし

ま、いずれの疾患も全身への影響が避けられず、治療の有無・内容で患者さんの将来が大きく変わります。患者さんの一生に亘る全身管理を心がけてきましたが、これまで他科の先生方とも協力して治療にあたっています。また研究につきましても、臨床への還元が

最重要と考え、歩を進めて参りました。興味は、「何故、糖尿病ではインスリンが出なくなり、血糖値レベルが悪化するのか？」であり、我々の治療のあり方にも直結する結果を蓄積しております。

現在の内科学第1講座は前任の赤水尚史先生の下、内分泌疾患にも強い講座となっており、伝統的に得意領域である代謝疾患と併せ、臨床・研究ともバランスの取れた講座であると感じております。さらなるスケールアップを目指すとともに、新たな検査法・治療薬が次々に上市され、また増々早期に治療・管理することが求められている当科領域疾患に対し、医局員・同門の先生方とも力を合わせ対処していきたいと思っております。このような日々の診療・研究を積み重ね、全身を診る医師の育成と和歌山県の医療に貢献して参りたいと考えます。

### 経歴

- 1991年 高知医科大学 卒業
- 1991年 大阪大学内科学第一講座 入局
- 1991年 大阪警察病院内科 医員
- 1994年 大阪大学大学院医学研究科  
内科系博士課程 入学
- 1999年 米国 Vanderbilt 大学  
分子生理生化学教室 research fellow
- 2005年 大阪大学 内分泌代謝内科 特任助教
- 2009年 大阪大学 内分泌代謝内科 助教
- 2014年 大阪大学 内分泌代謝内科 講師
- 2016年 大阪大学 内分泌代謝内科 准教授
- 2020年 和歌山県立医科大学  
内科学第1講座 教授

### 診療項目（対象疾患）

主な対象疾患は糖尿病予備軍を含めた1型・2型糖尿病などの糖代謝疾患、バセドウ病や橋本病などの甲状腺疾患、下垂体腫瘍などの下垂体疾患、原発性アルドステロン症などの副腎疾患、副甲状腺疾患や骨軟化症などの骨代謝疾患、肥満症、脂質異常症、高尿酸血症などです。これらの疾患はいずれも全身に影響を及ぼすため、他の診療科とも協力して全身を診る医療を心がけています。また当院での術前血糖管理も担っています。

### 専門外来など

糖尿病、甲状腺、肥満、副腎、下垂体、骨カルシウム代謝の専門外来、糖尿病地域連携外来、糖尿病透析予防外来、フットケア外来を設けています。インスリンポンプ（CSII, SAP）、持続血糖・グルコース値モニタリング（CGM, FGM）、人工臓器を用いた先進的医療も積極的に行っています。また、県の甲状腺診療拠点として穿刺吸引細胞診を含め専門的診療も提供しています。



# 就任挨拶



感染制御部 病院教授 小泉 祐介

2020年6月から着任しました、感染制御部の小泉祐介と申します。

子供の頃から白浜に海水浴に行ったりパンダを見に行ったりしたことはありますが、和歌山で生活するのは初めてで、新しい発見の連続で日々感動しています。

さて、我々感染制御部は、部長1人、医師3人、看護師2人、薬剤師1人、臨床検査技師1人、事務2人のそれぞれ全く得意分野の違う10人が知恵を出し合って様々な問題を解決する、昨今テレビドラマでも流行りの“チーム医療”で、具体的には(1)感染症診療コンサルタントと(2)院内感染対策という業務を行っています。

- (1) 感染症診療コンサルタントは、診断が難しい場合や通常の治療では治りにくい感染症に対して、診断・治療の両面から支援をする仕事です。感染症のうち8割近くは抗生物質などの薬で治りますが、症例数が少ない病気や経過の複雑な重症患者さんの治療で主治医の先生方がお困りの場合には、我々が助言します。
- (2) 院内感染対策は、病院の中で「患者さんから患者さんに」あるいは「医療従事者から患者さんに」感染症が広がらないようにするためのものです。病院の環境が清潔に保たれているか、職員が衛生的に正しいやり方で医療を提供しているか、常に観察・評価・助言を行っています。いずれの仕事も診療を直接行っている主治医チームの皆さんのサポートに回る裏方の仕事ですが、感染症の外来診療も立ち上げていく準備をしています。

最後に社会に大きな影響を与えている新型コロナウイルス感染症についてお話しします。当院は、新型コロナウイルス感染症を専門に診る病院ではありませんが、大学病院の機能をできる限り損ねることなく患者さんが安心して「普段通りの受診・入院」ができるよう努力しています。マスクの着用、手洗い・アルコールによる手指消毒徹底、環境清掃など十分な対策で対応しており、職員の健康管理にも努めています。面会禁止など、皆様にはご不便をおかけしておりますが、今後の情勢を見定めつつ、その都度、最善の対応をいたしますのでご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスに限らず、インフルエンザなど季節性の感染症には、下記のとおり十分な予防策で感染を防ぐことができます。健康管理に気をつけて、元気にお過ごしください。



## ～感染症を予防するために～



こまめに手洗い・手指消毒を行いましょう



正しくマスクを着用しましよう



## せん妄ご存じですか？～当院では入院前からせん妄対策に取り組んでいます～

### ◆「せん妄」とは…

入院や手術、環境の変化などで、心身に負担がかかった時に、「せん妄」という一時的な混乱や意識障害を起こすことがあります。

誰もが経験する可能性があり、「認知症」と間違われやすい病気です。

「せん妄」は予防できる病気です

### ◆せん妄の症状

怒りっぽくなる・落ち着きがなくなる・夜に眠れない・点滴を自分で抜いてしまう・話のつじつまが合わない・活気がなくなる

以下の項目に一つでもあてはまる人は、「せん妄」が起こりやすい傾向にあります。

- 65歳以上である
- 脳梗塞や脳出血などの脳の病気になったことがある
- 睡眠薬や精神安定剤を飲んでいる
- お酒をよく飲む



### ◆予防対策

当院では、入院前から「せん妄予防」に関するパンフレットを患者さん・ご家族にお渡しして、入院前から「せん妄対策」に取り組んでいます。ご協力をよろしくお願ひします。



### ～入院中でもできるだけ

いつもの生活に近づけましょう～

- ① 朝から日光を取り込みましょう
- ② 眼鏡・補聴器・義歯は正しく装着しましょう
- ③ 使い慣れた時計・カレンダーを近くにおいて日時を確認しましょう
- ④ 生活リズムを整えましょう
- ⑤ 睡眠をしっかりとりましょう

チームで  
支援します



## 熊本県へ DMAT 隊員派遣

令和2年7月の豪雨災害により被害を受けた熊本県へ当院のDMAT隊員5名を派遣しました。DMATとは、被災者の生命を守るため、被災地に駆けつけ、救急医療をはじめとした様々な医療支援を行うための専門的な訓練を受けた医療チームです。今回は、医師1名、看護師2名、業務調整員2名が多くのスタッフに見送られ、7月10日に当院を出発しました。

現地では、翌日の7月11日から活動を開始し、芦北町の避難所の環境や医療ニーズの把握などを行いました。

隊員5名は、3日間の現地での任務を終え、7月14日に当院に到着し、帰任式において活動内容を

報告しました。無事に任務を終えた隊員には、理事長からねぎらいの言葉がかけられ、院内スタッフから温かな拍手が送られました。



## 待合番号アプリのご案内

「病院待合番号アプリ」をインストールすることにより外来や会計の待合番号モニターをスマートフォンでご覧いただけます。食堂・喫茶店、駐車場でも順番を確認できますので、待ち時間を有効に使っていただけます。

アプリのダウンロードの方法については、各外来のソファの後ろに、右の写真のように説明書きを掲示していますので、ぜひご利用ください。



アプリの  
ダウンロード



左のQRコードから  
アプリをインストール



App store か Google play から  
「スマパ」で検索しアプリをインストール

② 「和歌山県立医科大学附属病院」を選択して「OK」ボタン

④ 診療科の画面が表示 診療科名もしくは▷を選択

① アプリを開く



③ 「待合番号」を選択



## 臨床倫理コンサルテーションチームについて

当院では2019年4月に臨床倫理コンサルテーションチームを発足しました。

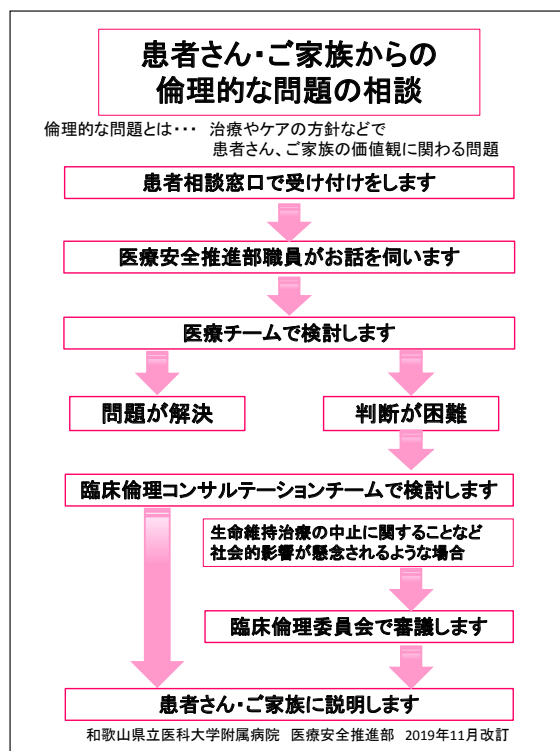
診療の場では、医療を受ける側（患者さんやご家族など）と医療者間の立場や考えの違いから、様々な問題が生じることがあります。

例えば、手術を勧められたが、どうしても手術を受けたくない等、医療を受ける側と医療者で意見が異なる場合があります。また、患者さんとご家族の間でも、それぞれ違う思いを抱いていることがあります。このような状況では、誰かが納得できないまま治療やケアなどを進めることになってしまいます。

このような問題に対して、様々な職種の者が相談し、最善の解決策を見つけるためのチームが、臨床倫理コンサルテーションチームです。

チームのメンバーは、医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・倫理学専門家・法学専門家・法医学専門家・事務などで組織されており、様々な立場から意見を出し合い、患者さんやご家族に納得いただけるような方法を提案いたします。

ご相談は患者相談窓口にて承っておりますので、遠慮なくご利用ください。





## 予約センターからのお知らせ ～診察予約のご案内(初めて受診される方)～

当院の外来受診は、原則として「**予約制**」とさせていただきます。  
ご予約は、できるだけかかりつけの医療機関などから FAX でお申し込みください。

### ■医療機関からのご予約

- ① **かかりつけの医療機関などから当院所定の「予約申込書」**にて患者支援センターに FAX 送信してください。
- ② 20分以内を目途に予約をお取りし、予約日時・医師名を記載した予約票を発信元の医療機関に FAX 返信いたします。
- ③ 予約当日は、**予約票・紹介状・保険証・診察券(受診歴のある方)**をご持参のうえ、**外来受付**に直接お越しください。

患者支援 センター	FAX 番号：073-441-0805
	受付時間：月・火・水・金 9:00～19:00 木 9:00～17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)

### ■ご本人からのご予約

- ① **かかりつけの医療機関などで紹介状**をご用意ください。  
※特定の医師による診療をご希望の場合は必ず「〇〇科 〇〇医師」と明記した紹介状をご用意ください。
- ② **「当院予約センター」**に直接お電話ください。
- ③ 予約当日は、**紹介状・保険証・診察券(受診歴のある方)**をご持参のうえ、**外来受付**に直接お越しください。

電話予約 センター	電話番号：073-441-0489
	受付時間：月～金 8:30～16:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)

※電話だけでなく9:30～17:00まで院内の予約窓口も開設しています。

## 病院ボランティア募集

患者さんが安心して治療を受けることができるようボランティアの方を募集しています。  
※対象：平日に活動して下さる 18 歳以上の方。詳細はお問い合わせください。

- 【活動時間】** 外来：8時50分～11時50分  
**【問い合わせ先】** 和歌山県立医科大学附属病院  
代表：073-447-2300  
医事課 ボランティア担当

みなさまの  
温かいお力をお待ち  
しております。

### 患者さんの権利

当院では、受診される皆様は、以下の権利を有することを確認し、尊重します。

- 1 個人として尊重され、平等に良質な医療を受ける権利があります。
- 2 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 3 十分な情報を得た上で、自己の意思に基づいて医療を受け、あるいは拒否する権利があります。
- 4 他の医療者の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- 5 個人情報やプライバシーを保護される権利があります。

※当院では、患者さんの安全を守ることを第一に診療を行っておりますが、他の患者さんや職員への暴力・暴言・大声・威嚇などの迷惑行為があった場合は診察をお断りすることや退去を求めることがあります。著しい場合は警察に通報いたしますのでご了承ください。

### 患者さんへのお願い

当院では、さまざまな医療を提供しておりますので、次のことを十分ご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

- 1 適切な医療を実現するために、患者さんご自身の健康に関する情報をできる限り正確にお話してください。
- 2 医療に関する説明を受けられて理解できない場合は納得できるまでお聞きください。
- 3 治療上必要なルールはお守りください。また治療を受けていて不安を感じましたらすぐにお知らせください。
- 4 すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
- 5 当院は教育・研究機関でもありますので、医学生・看護学生などが実習や研修を行っております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

- ・受付時間 午前8時50分～午前11時30分
- ・再診で予約のある方は指定時間(予約票の記載時間)
- ・休診日/土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)
- ※診療スケジュールは、ホームページからご覧いただけます。